

# 「うちで踊ろう」介助犬も 長久手の訓練施設職員撮影



ユーチューブでの星野さんと介助犬のコラボ動画



コラボ動画のQRコード

ている。  
配信動画は第一弾と第二弾があり、約二十頭の訓練犬が登場する。一緒に暮らす中で、職員が「かわいい」と思った場面をつなぎ合わせたという。床を転がったり、しっぽをぶんぶん振っておもちゃで遊んだり。いびきなど、訓練犬が発する音に注目した演出は笑いを誘う。

シンガー・ソングライターの星野源さんが歌う「うちで踊ろう」と、介助犬が遊んでいるコラボ動画を日本介助犬協会（本部・横浜市）が動画投稿サイト「ユーチューブ」で配信している。

遊ぶ姿は、長久手市の日本介助犬協会総合訓練センターの職員が撮影している。新型コロナウイルスの感

染拡大により外出を自粛して家にいる人たちに、楽しみながら介助犬を知ってもらおうと始めた。

総合訓練センターの職員約二十人の大半は四月十三日から在宅勤務中。訓練犬を二頭ずつ自宅に連れて帰って、健康づくりやトレーニングに励む中、訓練を離れた介助犬の様子も撮影し

## パーカ、バッグ販売

### 巨人菅野投手コラボ

日本介助犬協会は、プロ野球巨人の菅野智之投手と介助犬がデザインされたパーカとトートバッグを販売している。

愛犬家の菅野投手は、二〇一五年から一勝ごとに十万円を寄付する形で同協会の支援を続けており、一九年十一月には介助犬サポーター大使に就任した。コラボグッズの販売は三作目。

パーカとバッグにはボールを投げる菅野投手とバットを構える介助犬をプリントした。パーカは六千円、



新作のパーカとトートバッグ

バッグは大小それぞれ千八百円と千二百円。オンラインショップで購入できる。

四月の販売開始から売れ行きは好調で、一部サイズは売り切れも出ているという。菅野投手は協会ホームページに掲載されているビデオメッセージで「パーカを着て介助犬支援の輪を一緒に広げて」と呼び掛けている。

仕事中を示す青いケープを身に付けて登場する場面もあり、職員の磯貝歩美さんは「外出できるようになって、介助犬と障害のある利用者さんを見掛けたら、温かく受け入れてほしい」と呼び掛けている。  
(西川侑里)